



**CHALLENGE**

「チーム高農 新たな挑戦！」



**SPH通信第  
3号**

H30.10.15

## 全国産業教育フェア山口大会に参加します。

10月20日、21日に山口県で開催される全国産業教育フェアでは、SPH事業指定高校等の生徒による学習成果が総合的に発表されます。本校から、園芸科学科3年生藤本亮太君、園芸科学科2年生坂口健志郎君が参加します。本校の取組内容や学習成果をポスター展示によって発表するとともに、全国の指定校の取組を学習してきます。

### 本校が取り組む3つの柱

- 1、高農ブランド新商品の開発
- 2、模擬会社「高農」の設立と企画運営
- 3、キャリア教育の充実

今回は3つ目の柱、キャリア教育推進について紹介します。  
ここでは、**農業及び関連産業を担う人材の育成**を目指します。

### ●夢実現プログラムに基づくキャリア教育の実践

- ①明倫寮生を対象に、**キャリア教育・人材育成講演会**の実施  
→夢実現プログラムの一環として社会人講話を実施し、仕事の内容等について理解を深める。  
また、地域創生に対する考え方を学び、魅力あふれる地方の在り方、中山間地域の取組について見聞を広める。  
→中山間地域出身の生徒を対象に『**むら創生学**』を実施する。  
中山間地域に出向き、地域の**現状と取組**について知る。

#### 生徒の声

実際に中山間地域の取組について話を伺うことで、今の在り方やその地域の特色にあった取り組みをしていることなどを学ぶことができた。

(園芸科学科3年生 小川蓮)



五ヶ瀬町での研修の様子

## ②全校生徒対象に**人材育成講演会**の実施

→前年度は高鍋町長 黒木敏之氏に2回講話をしていただきました。  
講演のタイトルは、

第1回目「これからの時代に求められる人材とは」

～町長が描く10年先を見越した町づくり・人づくり～

第2回目「これからの時代に求められる人材とは」

～ビジネス感覚を兼ね備えたこれからの農業～

Stay foolish stay hungry!! **満足せずに「志」をもて!**

### 生徒の声

講演の中で「農業とは、授かった場所で文化を耕すもの」と話されていました。農業の役割や価値を正しく理解し、農業後継者として地域創生に貢献したいです。

(園芸科学科3年生 黒木智之)



## ●デュアルシステムの継続研究

本校では、今年度、フードビジネス科2年生が、高鍋商工会議所のご協力の下、町内外14事業所で年間12回、実施しています。

農業の6次産業化へ対応できる人材の育成を図る学習内容を具現化するために、生産、加工、流通・販売、利用・消費に関する実践的な実習に取り組んでいます。



### 長谷川修身商店

～取組内容～

菓子製造の他、箱作り、お菓子の袋詰め作業を行っています。



### ひよっこ堂

～取組内容～

果物の下処理（皮むき）、販売用の箱作りやシール貼りを行っています。



### 黒木本店

～取組内容～

お酒のラベル貼りや包装、工場内の清掃作業を行っています。



### 福岡生花店

～取組内容～

かん水や値札貼りなどの店内作業や、葬儀場での店外作業を行っています。

### SPH広報宣伝部

部長 2年 園芸科学科 田爪鴻太郎

副部長 2年 園芸科学科 坂口健志郎

これからたくさん取材をしていきます!

**次回予告**  
**産業教育フェアなど**